



Brush up Program  
for professional

文部科学大臣認定  
職業実践力育成プログラム

**働きながら学ぶ 夜間の4か月コース**

# **クリニカルセクレタリー育成プログラム**



学校法人川崎学園

**川崎医療福祉大学**

**医療福祉マネジメント学部医療秘書学科**

岡山県倉敷市松島 288

# 2024年5月開講 クリニカルセクレタリー育成プログラム

## ハイエンドな医師の事務作業補助と段取りマネジメントの実践力育成

医師の事務作業を補助し、さらに、ISO21500・PMBOK®に基づいた、チーム医療や臨床現場の「段取りマネジャー」として活躍する、ハイレベルな人材を育成します。

修了者には履修証明書、クリニカルセクレタリー認定試験の受験資格、併せて医師事務作業補助者基礎知識研修修了証明書が与えられます。

期間： 4カ月間（夜間 合計60時間）

定員： 10名 対象：医療に関わる全事務職員

受講料： 5万円（4カ月間合計）

## 夜間を利用して、無理のない受講ができます

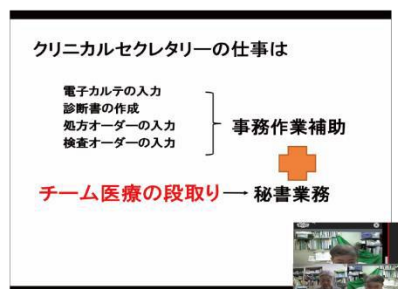
講義は、病院医事課職員にも無理のないよう、毎月11～24日の期間の平日（月～金）18:00～19:30で行います。

祝日（1日間）を利用して、グループワーク、ケーススタディなどの集合講義・研修を行います。

## ビデオ会議システムを用いた遠隔講義を併用

授業は、職場や自宅からでも学べるよう、インターネット・ビデオ会議システムを利用して、リアルタイムの遠隔授業に参加することができます。録画ビデオ配信によるオンデマンド方式も併用します。また、eラーニングシステムを用いた自学自習の学習教材も整備しています。

（実際の遠隔講義の例）



受講者側画面

## 集中スクーリング授業は

必ずご来学いただく集中スクーリングは、次の日程です（場合によっては、遠隔実施）。  
2024年7月15日（月・祝）8:45～17:35

## 身につく知識・技術と得られる能力

育成プログラムは、「医師の事務作業領域」と、「段取りマネジメント領域」から構成されています。

段取りマネジメント領域には、国際的プロジェクトマネジメント標準である ISO21500, PMBOK®から抽出し、医療用に体系づけ、分かりやすくしたものを採用しています。

## 修了者には

育成プログラムを履修して修了が認められた方には、「履修証明書」が交付されるとともに、本学科が実施している「クリニカルセクレタリー認定試験」の受験資格が付与されます。併せて医師事務作業補助者基礎知識研修修了証明書が与えられます。

## クリニカルセクレタリー認定試験とは

医療秘書学科では、2014年から「クリニカルセクレタリー認定試験」を行っています。

試験は、筆記試験、実技試験（タッチタイピング、診断書作成、電子カルテ入力）、面接試験の3科目で、医療現場の要求に応えられるレベルを合格ラインとしたものになっています。

合格者には、「クリニカルセクレタリー」の称号と認定証が授与されます。



## 医師をはじめとした実務家教員を中心に担当

講義は医師をはじめ、病院勤務経験のある実務家教員を中心に、実践力を修得できるよう60時間で行います。



出願方法については、募集要項をご覧ください。

問い合わせ先  
川崎医療福祉大学 医療秘書学科  
クリニカルセクレタリー育成プログラム係  
TEL. 086-462-1111 (代) (内線 54612)  
E-mail: [msa@mw.kawasaki-m.ac.jp](mailto:msa@mw.kawasaki-m.ac.jp)  
<https://w.kawasaki-m.ac.jp/msa/bp/>  
〒701-0193 岡山県倉敷市松島 288